



ハイスクール  
 通信



群馬県立渋川女子高等学校

山岳部：団結力で目指す全国大会出場

山岳の魅力は、覚えた知識が全て無駄にならないことだと思います。一生続けていきたいです。



山岳部 部長  
 落合 杏華里さん  
 (2年)

山岳部は、現在部員11人で、週3日間体力づくりを中心に練習しています。いったん山に入ると、寝食を共にし、生活の全てを団体で過ごすこととなりますので、部員の団結力はとても固いです。

山岳の競技は、大会によって違いますが、山を登る体力、炊事や救急法などの実技、地図の見方や天気図の書き方、山岳に関する知識の筆記試験などで総合的に行われます。今年の県高校総体は2位で、全国大会に進めなかったのですが、来年は全国大会出場を果たしたいと思っています。まずは、11月に小野上地内で行われる新人戦を目標に練習をしていきます。



— NPO・ボランティア団体の活動 —

われら しぶかわ  
 サポーターズ

No.18

「群馬動物愛護推進協会  
 アイリス」



命の大切さを知るふれあい  
 イベントの様子

活動を始めて4年目の団体で、会員21人により、主に保護された犬猫の新しい飼い主様との橋渡しを行っています。

他にも、命の大切さや動物愛護について学んでいただく場所の提供として、犬との触れ合いイベントや、県内9カ所の福祉施設の慰問活動も行ってきました。

捨て犬が保護した人に懐かず、再び捨てられてしまうことを防ぐため、資格を持った訓練士の方に協力いただき、必要なしつけをするなど、家族であるペットが一生幸せな生活ができるよう、犬猫の飼い方について情報発信もしています。

ペットフードなどの支援物資を募集して、集まった物資を必要とする関係団体様へ引き渡す支援活動も行っています。

詳しくは、[しぶかわNPO・ボランティア支援センター](http://shibukawa-npo.org) (☎2210)へ。

必要に応じて去勢などの手術を受けさせることも飼い主の責任です。新しく飼い主になる人には、命の大切さを理解した飼い主になって欲しいです。



会長  
 今井 慎一さん  
 (北橋町真壁)

渋川市は、市内にドッグランがあれば、より犬を飼育しやすい環境になると思います。